



第22回 男女共同参画フォーラム

隠れていない

ジェンダー・バイアス

— 男性学と性教育からダイバーシティへ —

< 講演 >

「男性学の射程と現代日本社会の諸相」

多賀 太 (関西大学教授)

「男子の性教育」

村瀬 幸浩 (日本思春期学会名誉会員/元一橋大学講師)

< 座談会 >

講師と学生サポーターによる座談会

コメント: 金子 真理子 (東京学芸大学教授)

参加無料
予約不要

あ——男やめてエ!

2017年11月3日(金・祝)14:00~18:00

東京学芸大学・講義棟S410教室

Divers

学校現場や日常的な場面で無自覚に再生産されるジェンダー・バイアスは、これまで「隠れたカリキュラム」として批判的に検討されてきた。男女別の名簿や席順、「くん・さん」などの呼び分けや、実験・課外活動での役割分担、オモチャの色分けなど。

しかし、実情はいまや、それらが隠れてさえいない状況にあるのではないか。この間、男女共同参画社会に向けた取り組みや、女性活躍推進が高唱されるなか、メディアやSNSで日々流される情報は、むしろジェンダー・バイアスを露見させることが多い。また、本学の学生が教育実習先や就職活動で見聞きし実感するのも、「女らしさ」「男らしさ」といった社会規範が強固に残る現状であり、それが公的言動や指導にまで溢れだし、時にはハラスメントにまで発展する深刻な事態である。

これらのことをふまえ、今回の男女共同参画フォーラムでは、そうしたジェンダー・バイアスが散見される現状を、男性学と性教育の視点から再検討し、「男らしさ」という呪縛がもつ否定的な効果を明らかにしていきたいと思う。

